

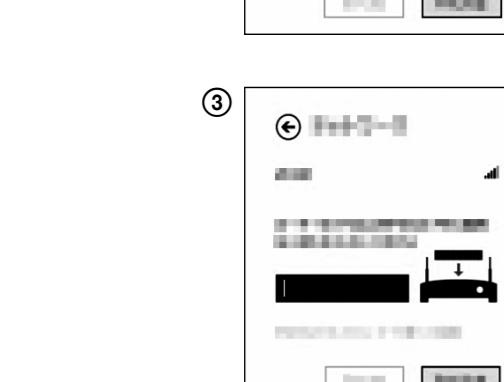
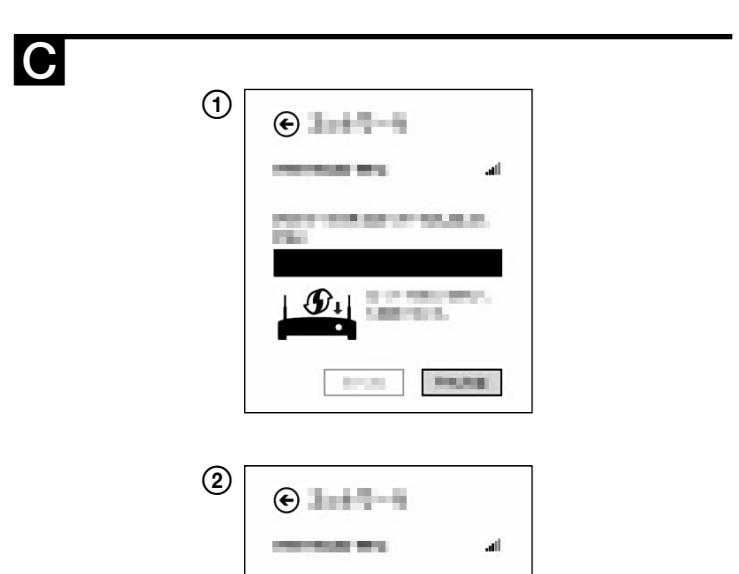
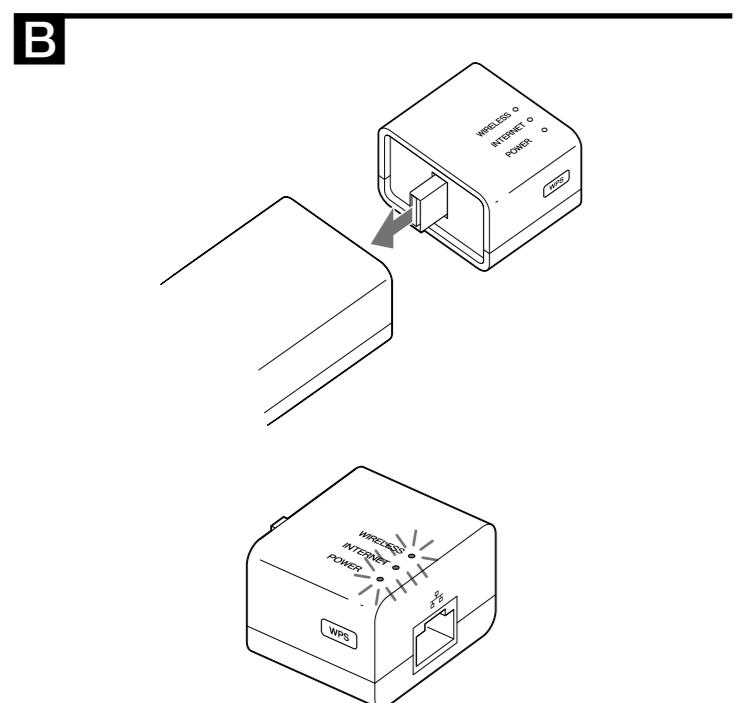
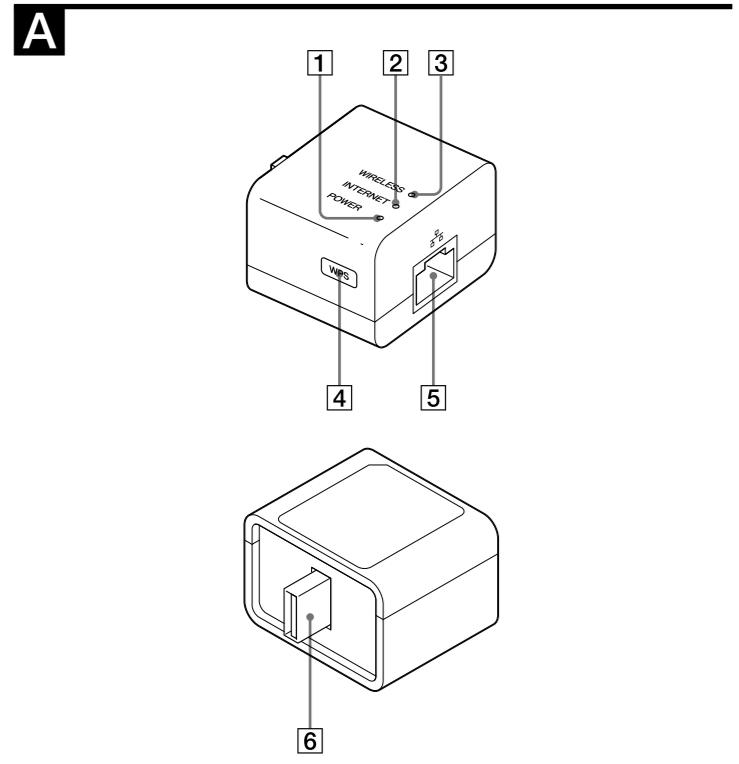


## ワイヤレスルーター/ Wireless Router VGP-WAR100

取扱説明書 / Operating Instructions /  
Mode d'emploi / Manual de instrucciones /  
Manual de instruções

**!IMPORTANT!**  
POR FAVOR LEA DETALLADAMENTE ESTE MANUAL DE INSTRUCCIONES  
ANTES DE CONECTAR Y OPERAR ESTE EQUIPO.  
RECERDE QUE UN MAL USO DE SU APARATO PODRÍA ANULAR LA  
GARANTÍA.

x-xxx-xxx-01(1) ©2013 Sony Corporation / Printed in China



### 日本語

**△注意** 下記の注意を守らないとけがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

**△警告** 電気製品は安全なための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書は、車を介した交通事故の注意事項と機器の取り扱いを記載しています。この取扱説明書は、車を介した交通事故の注意事項と機器の取り扱いを記載しています。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

### △警告 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設定されています。しかし、電気製品はまちがった使い方をすると、火災や感電などにより人身事故につながることがあります。事故を防ぐために次のことを必ず守りください。

#### 安全のための注意事項を守る

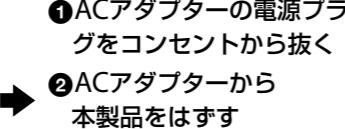
本書の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

#### 故障したら使わない

すぐにVAIOカスタマーリング修理窓口に修理をご依頼ください。

#### 万一異常が起きたら

- 煙が出たら
- 异常に音、においがしたら
- 内部に水、異物が入ったら
- 製品を落としたり、キャビネットを破損したとき



**△警告** 下記の危険場所に設置しない

本機の上などの高い場所に設置すると、落下して、故障や思わぬ事故の原因になる可能性があります。

#### LANコネクターには、ISDNや電話回線を接続しない

下記のネットワークや回線を接続すると、コネクターに必要以上の電流が流れ、故障や発熱、火災の原因となります。

#### 専用ACアダプター以外に接続しない、使わない

専用ACアダプター以外で動作させようとした場合、製品の誤動作や故障などの原因になります。

#### 本製品は一般家庭や小規模事業所におけるブロードバンド環境下での利用を前提にしています

本書の注意事項を守らないと、感電やその他の事象によりけがをしたり周辺の機器に損害を与えることがあります。

#### 長時間使用しないときは、専用ACアダプターから取りはずす

故障の原因となります。

#### 不安定な場所に置かない

くついたりした上や落したりしたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。

#### ワイヤレスLANのセキュリティについて

ワイヤレスLANではセキュリティの設定をすることが非常に重要です。セキュリティ対策を設さず、あるいは、ワイヤレスLANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合は、弊社ではこれによって生じたあゆる損害に対する責任を負いかねます。詳細については、[http://vcl.vao.sonyp.co.jp/notices/security\\_wirelesslan.html](http://vcl.vao.sonyp.co.jp/notices/security_wirelesslan.html)をご覧ください。

#### 電波が漏れたら電源プラグに触れない

感電の原因となります。

#### 油煙、湿気、ほこりの多い場所には置かない

上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。本書に記されている使用条件以外の環境での使用は、火災や感電の原因となります。

#### 内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源ケーブルをコンセントから抜いて、VAIOカスタマーリング修理窓口に修理をご依頼ください。

#### 上面をふさがない

雑誌や新聞、布などをかぶせたり、壁や家具などに囲まれた狭い場所に置かないでください。

#### 内部を開けない

火災や感電、けがの原因となります。本製品に内蔵されているワイヤレスLANモジュールは、電波法に基づく小電力データ通信の規範設備として認証を受けています。また、本製品は電気通信事業法に基づく技術基準適合認証を受けています。

#### 無線の改造について

本機および、または本機内部の無線LANデバイスは以下の通証を受けています。從って本機を使用するときに無線LANの免許が必要はありません。ただし、以下の事項を行なう法律により罰せられることができます。

#### 電気通信事業法に基づく認定について

本機は、電気通信事業法に基づく技術基準適合認証を受けています。本書に記されている使用条件以外の環境での使用は、火災や感電の原因となります。

#### 内部に熱がこもり過ぎ、発熱や火災の原因となります。

内部の熱がこもり過ぎ、発熱や火災の原因となります。

#### AC電源の遮断について

電源から切り離すためには、ACプラグをコンセントから抜く必要があります。

#### 不具合を感じた場合はすぐにコンセントからプラグを抜けるように、本機は、コンセントの近くでお使いください。

#### ACアダプターについて

ACアダプターはソニー純正の指定品のものをお使いください。

#### 無線の周波数について

本製品は2.4GHz帯を使用しています。他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してお使いください。

この周波数では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別局構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

#### 振り回さない

人やラグなどに当たってけがをすることがあります。

#### お子さまの手の届かない場所に設置してください

はさむた部分を飲み込むなど、思わぬ事故の原因になり危険です。

#### 満員電車の中など混雑した場所では本機を使用しない

付近の心臓ペースメーカーを装着されている方がいる可能性のある場所では、電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

#### 心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以内で使用しない

電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

#### 病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くでは本機を使用しない

電波が影響を及ぼし、医療用電気機器の誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

#### 航空機の機内に使用しない

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

#### 本機を使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合は、本機を使用しない

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

#### 高い安全性が要求される用途には使用しない

金融機関、医療機器や人命に直接的にまたは間接的に関わるシステムなどには使用しないでください。

### △注意

下記の注意を守らないとけがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

**△警告** 電気製品は安全なための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書は、車を介した交通事故の注意事項と機器の取り扱いを記載しています。

この取扱説明書は、車を介した交通事故の注意事項と機器の取り扱いを記載しています。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

コネクターはきちんと接続する

・コネクターの内部に金属片を入れないでください。ピンとビンがショート(短絡)して、火災や故障の原因となることがあります。

・コネクターはまっすぐに差し込んで接続してください。斜めに差し込むと、ピンとビンがショートして、火災や故障の原因となることがあります。

ぬれ手でさわらない

感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

落とすの危険性がある場所に設置しない

本機の上などの高い場所に設置すると、落として、故障や思わぬ事故の原因になる可能性があります。

故障したら使わない

すぐにVAIOカスタマーリング修理窓口に修理をご依頼ください。

万一異常が起きたら

・煙が出たら

・異常に音、においがしたら

・内部に水、異物が入ったら

・製品を落としたり、キャビネットを破損したとき

→・ACアダプターから

・本製品は必ず

・VAIOカスタマーリング修理窓口に修理を依頼する

専用ACアダプター以外に接続しない、使わない

専用ACアダプター以外で動作させようとした場合、製品の誤動作や故障などの原因になります。

本製品は一般家庭や小規模事業所におけるブロードバンド環境下での利用を前提にしています

本書の注意事項を守らないと、感電やその他の事象によりけがをしたり周辺の機器に損害を与えることがあります。

長時間使用しないときは、専用ACアダプターから取りはずす

故障の原因となります。

不安定な場所に置かない

くついたりした上や落したりしたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。

ワイヤレスLANのセキュリティについて

ワイヤレスLANではセキュリティの設定をすることが非常に重要です。

セキュリティ対策を設さず、あるいは、ワイヤレスLANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合は、弊社ではこれによって生じたあゆる損害に対する責任を負いかねます。詳細については、[http://vcl.vao.sonyp.co.jp/notices/security\\_wirelesslan.html](http://vcl.vao.sonyp.co.jp/notices/security_wirelesslan.html)をご覧ください。

電波が鳴りだしたら電源プラグに触れない

感電の原因となります。

油煙、湿気、ほこりの多い場所には置かない

上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源ケーブルをコンセントから抜いて、VAIOカスタマーリング修理窓口に修理をご依頼ください。

上面をふさがない

雑誌や新聞、布などをかぶせたり、壁や家具などに囲まれた狭い場所に置かないでください。

内部を開けない

火災や感電、けがの原因となります。

本製品に内蔵されているワイヤレスLANモジュールは、電波法に基づく小電力データ通信の規範設備として認証を受けています。

また、本製品は電気通信事業法に基づく技術基準適合認証を受けています。

本機および、または本機内部の無線LANデバイスは以下の通証を受けています。從って本機を使用するときに無線LANの免許が必要ではありません。ただし、以下の事項を行なう法律により罰せられることができます。

ウェブブラウザで任意のホームページを開き、インターネットに接続する

接続でできることを確認する

8 ウェブブラウザで任意のホームページを開き、インターネットに接続する

接続でできることを確認する

9 モードメニューを開き、モードメニューを開く

10 モードメニューを開き、モードメニューを開く

- Do not place this device on an unstable surface such as on a wobbling stand or on a tilted surface. The device may fall, which causes an injury.

## Part Names

**POWER LED** (illustration A-①)  
**INTERNET LED** (illustration A-②)  
**WIRELESS LED** (illustration A-③)  
**WPS button** (illustration A-④)  
**LAN connector** (illustration A-⑤)  
**DC Input** (illustration A-⑥)

## Displays and modes of the status lamps

**POWER LED**  
**Off** The power is off.  
**Flashing** An error is found.  
**Lighting** The power is on.

**INTERNET LED**  
**Off** No Ethernet cable connection is found.  
**Flashing** An Ethernet cable connection is found but internet connection is not available.  
**Lighting** An Ethernet cable connection is found and internet connection is established.

**WIRELESS LED**  
**Off** Wireless communication is OFF or in preparation.  
**Flashing** Connecting via WPS  
**Lighting** Wireless communication is in the standby mode or being executed.

**WPS button**  
Press and hold the WPS button for 3 seconds or more, and WIRELESS LED starts flashing.  
Make sure WIRELESS LED is flashing, and then release the button. The WPS connection will be available.

- When connecting the Wireless Router to multiple wireless devices, you cannot use WPS.
- Pressing the WPS button for 10 seconds or more changes settings back to the default.

## Connections

### Turing the power of the Wireless Router

Connect the Wireless Router to a LAN connector or broadband modem where you stay like in a hotel room.

- Connect the LAN connector of the Wireless Router using an Ethernet cable.

- Connect the Wireless Router to a designated AC adapter to connect to the wall outlet (wall socket). Wait until the 3 LED lights up. (illustration B).

- Open the Network Configuration on your VAIO. Place the pointer on the upper-right corner of the screen to display the charm. Move the pointer downward and click the charm to display the setup screen, and then click (the network icon).

- On the displayed wireless device list, click the SSID (network name) of the Wireless Router. The SSID is on the label on the bottom surface of the Wireless Router.

- Click .

- In the case shown in illustration C-①: Press and hold the WPS button (for about 3 seconds) until the WIRELESS LED button flashes.

In the case shown in illustration C-②: Enter the KEY (13 digits) on the label on the bottom surface of the Wireless Router.

In the case shown in illustration C-③: Enter the PIN (8 digits) on the label on the bottom surface of the Wireless Router.

- Open the Network Configuration again to make sure that the wireless connection is established.

- Open any website in your Web browser to make sure that the Internet connection is established.

Authentication may be required to connect to the internet depending on the place you stay.

### Changing the internet connection settings and configuring advanced settings

Access the settings page of the Wireless Router in your Web browser.

- Make sure that the wireless connection from your VAIO to the Wireless Router is established.

- Start up the Web browser, and then enter <http://VGP-WAR100/>.

- Enter the following information, and then press the Login button.

**Note**  
Use the Web browser pre-installed on your VAIO.

## Specifications

**Wireless LAN** IEEE 802.11b/g/n  
**Frequency range** 2.412 GHz to 2.462 GHz (center frequency)  
**Channels** 1 to 11 channels

**Communication speed (\*)** Max. 150 Mbps (IEEE 802.11n/40 MHz)

**Security** 64/128 bits: WEP, WPA, WPA2, MAC address filtering (up to 8), SSID hidden, multi-SSID (up to 2)

**Number of connectable devices** 5 or less is recommended

**Internet connection methods** DHCP (Dynamic IP address assignment), Static IP address, PPPoE

**Interface** DC IN x 1, LAN connector (100BASE-TX/10BASE-T) x 1

**Power** DC 5 V (supplied from VGP-AC10V9/V10)

**Power consumption** Max. 2.0 W

**Dimensions** Approx. 33 mm x 26.5 mm x 39 mm (1.3 in x 1.1 in x 1.6 in) (w x h x d)

**Weight** Approx. 30 g (1.1 oz.)

**Operating temperature** 5°C to 35°C (41°F to 95°F) (temperature gradient less than 10°C (18°F)/hour)

**Storage temperature** 20% to 80% (not condensed), provided that humidity is less than 65% at 35°C (95°F) (hygrometer reading of less than 29°C (84°F))

-20°C to +60°C (-4°F to +140°F) (temperature gradient less than 10°C (18°F)/hour)

**Storage humidity** 10% to 90% (not condensed), provided that humidity is less than 20% at 60°C (140°F) (hygrometer reading of less than 35°C (95°F))

**Supplied accessories (\*)** Operating Instructions (this document), Warranty

(\*) Communication speed varies depending on the distance between the communication devices, equipment configuration, radio wave condition, network congestion situation, your device, etc. Connection may be cut off because of the radio wave condition. The specification value of communication speed is the theoretical maximum value of the wireless standards and it is different from the actual data transfer speed.

Features and specifications are subject to change without notice.

## Português

### ADVERTÊNCIA

Para reduzir o risco de incêndio ou choque elétrico, não exponha a unidade à chuva ou umidade.  
Para evitar choque elétrico, não abra o gabinete. Encaminhe a manutenção somente para pessoal qualificado.

A tomada de energia deve ser instalada próxima do equipamento e de fácil acesso.

Use seu produto somente com o adaptador de CA e cabo de alimentação fornecidos com seu computador.

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.

Este produto atende aos limites da Taxa de Absorção Específica para exposição a campos elétricos, magnéticos e eletromagnéticos conforme Resoluções Anatel No 303/2002 e No 533/2009.



### Informações de segurança

#### AVISO

• Não toque no roteador sem fio ou nos acessórios durante trovoadas. Risco de choque elétrico.

• Não coloque o roteador sem fio em um local sujeito a: - Superfície instável  
- Áreas muito úmidas ou onde não há ventilação

- Poeira excessiva  
- Incidência de luz solar direta ou calor extremo

- Vibração ou choque mecânico  
- Fumos gordurosos

Nas seguintes situações, desligue o roteador sem fio e leve-o para ser analisado por profissionais qualificados antes de continuar a usá-lo.

- Aperte ou solte o roteador sem fio ou o adaptador de rede.

- O roteador sem fio caiu ou sua parte externa quebrou.

- Não cubra o roteador sem fio com objetos como revistas ou jornais ou use-o em locais confinados e fechados, como espaços entre paredes e móveis. Além disso, não desligue o roteador sem fio de lado enquanto estiver usando-o. Qualquer destes casos pode causar acúmulo de calor dentro do roteador sem fio, levando-o ao superaquecimento e possível incêndio.

- Não balance a unidade do roteador, a unidade sem fio ou o adaptador de CA. Isto pode resultar em ferimentos no caso de atingir uma pessoa ou materiais frágeis, como vidro.

- Mantenha o roteador sem fio fora do alcance de crianças. Há riscos imprevisíveis de ferimentos no caso engolimento de peças soltas, etc.

- Não utilize o roteador sem fio em um lugar cheio de pessoas, como em um trem lotado, devido ao risco de haver algum usuário de marcapassos nas proximidades. As ondas elétricas podem causar efeitos negativos nos marcapassos.

• Se estiver utilizando o roteador sem fio perto de um marcapasso, certifique-se de que ele está pelo menos a 22 cm de distância do marcapasso.

• Não utilize o roteador sem fio em instalações hospitalares. Isto pode causar falhas nos aparelhos médicos.

• Não utilize o roteador sem fio em um avião, pois isso pode causar falhas nos sistemas de navegação.

• Pare o roteador sem fio se houver interferência de rádio em outros aparelhos enquanto ele estiver em uso. As ondas de rádio podem afetar outros aparelhos e a falha no funcionamento pode causar acidentes.

• Não utilize o roteador sem fio com aparelhos ou sistemas que exigam um nível elevado de segurança, tais como equipamentos para transações bancárias, aparelhos médicos ou sistemas que envolvam vidas humanas, seja direta ou indiretamente.

**CUIDADADO**

• Evite locais diretamente expostos à luz solar ou ao calor. O superaquecimento interno pode resultar em incêndio ou danos à unidade.

• Certifique-se de que o conector esteja corretamente conectado.

- Não insira nenhum objeto metálico dentro do conector. O curto-circuito nos pinos pode causar incêndio ou danos a este aparelho.

- Tenha o cuidado de inserir o conector da forma correta. A inserção torta poderia causar curto-circuito nos pinos, causando fogo ou danos.

• Não toque no roteador sem fio com as mãos molhadas. Isso pode causar um choque elétrico.

• Não instale em um local onde a unidade sem fio ou a unidade do roteador possa cair ou sofrer de choque ou vibração, como a borda de uma prateleira.

• Linhas ISDN e de telefone não podem ser conectadas ao conector LAN da unidade do roteador. Se o conector estiver conectado na rede ou nas linhas telefônicas mencionadas abaixo, a corrente elétrica elevada para o conector pode causar danos, superaquecimento ou incêndio. Conectar-se às linhas residenciais ou comerciais de é estritamente proibido.

• Linhas telefônicas

- PBX (central privada de computação telefônica)

- Linhas de uso residencial ou comercial

- Outras linhas adicionais das supramencionadas

• Utilize apenas o adaptador de CA fornecido com o roteador sem fio da Sony. Para desconectar o roteador sem fio da fonte de alimentação, desligue o adaptador de CA.

• A unidade sem fio foi concebida para utilização doméstica e em pequenos escritórios em um ambiente com banda larga. A unidade não deve ser utilizada corretamente se for utilizada em uma rede enorme em termos físicos ou lógicos, em um ambiente instável ou para uma finalidade incomum.

• Quando as baterias se esgotarem, ou quando você planejar não utilizar o roteador sem fio por um período de tempo prolongado, desligue o adaptador de CA.

• Não coloque este aparelho sobre uma superfície instável, como uma base oscilante ou sobre uma superfície inclinada. O aparelho pode cair, causando lesão.

### Nomes das peças

**POWER LED** (illustração A-①)

**INTERNET LED** (illustração A-②)

**WIRELESS LED** (illustração A-③)

**Botão WPS** (illustração A-④)

**Conector LAN** (illustração A-⑤)

**Entrada da fonte CC** (illustração A-⑥)

### Exibição e modos das lâmpadas de estado

**POWER LED**

**Apagado** A energia está desligada.

**Piscando** Um erro foi encontrado.

**Acesa** A energia está ligada.

**INTERNET LED**

**Apagado** Nenhuma conexão via cabo Ethernet foi encontrada.

**Piscando** Uma conexão via cabo Ethernet foi encontrada mas o acesso à Internet não está disponível.

**Acesa** Uma conexão via cabo Ethernet foi encontrada e o acesso à Internet foi estabelecido.

**WIRELESS LED**

**Apagada** A comunicação sem fio está DESLIGADA ou está em preparação.

**Piscando** Conectando via WPS.

**Acesa** A comunicação sem fio está no modo de espera ou está em execução.

(\*) Comunicação speed varies depending on the distance between the communication devices, equipment configuration, radio wave condition, network congestion situation, your device, etc. Connection may be cut off because of the radio wave condition. The specification value of communication speed is the theoretical maximum value of the wireless standards and it is different from the actual data transfer speed.

Features and specifications are subject to change without notice.

## Botão WPS

Pressione e mantenha pressionado o botão WPS por 3 segundos ou mais, e o WIRELESS LED começará a piscar. Certifique-se de que o WIRELESS LED está piscando e, em seguida, solte o botão. A conexão WPS estará disponível.

• Quando conectar o roteador sem fio a vários aparelhos sem fios, não é possível utilizar o WPS.

• Pressionar o botão WPS por 10 segundos ou mais faz com que as definições retornem ao padrão.

## Conexões

**Ligando o roteador sem fio**

Conecte o roteador sem fio a um conector de rede local ou modem de banda larga onde você estiver, como por exemplo em um quarto de hotel.

1 **Ligue o conector de rede local do roteador sem fio com um cabo de Ethernet.**

2 **Conecte o roteador sem fio a um adaptador de CA compatível para ligar à tomada (tomada de parede).**

Aguarde até que as 3 LED's se acendam. (illustração B